

(報道発表)

第6回 宇宙開発利用大賞農林水産大臣賞を受賞 - 衛星×AIによる森林変化情報提供サービスで自治体業務の負担を軽減 -

株式会社パスコ（本社：東京都目黒区、以下：パスコ）は、内閣府が主催する第6回宇宙開発利用大賞農林水産大臣賞を受賞しました。宇宙開発利用大賞は、宇宙開発利用の推進で大きな成果を収め、先導的な取り組みを行った企業や事例に対し表彰されるものです。

今回の受賞は、人工衛星画像とAI判読技術などを活用し、森林の変化を捉え情報提供するサービス「MiteMiru 森林」が、自治体職員の業務負担軽減に繋がっている点や今後の更なるサービスの広がりが期待できるとして評価されたものです。



右写真(パスコ 小谷野 開多、農林水産大臣政務官 舞立昇治氏、パスコ代表取締役社長 高橋 識光、パスコ 島崎 康信)

■宇宙開発利用大賞について

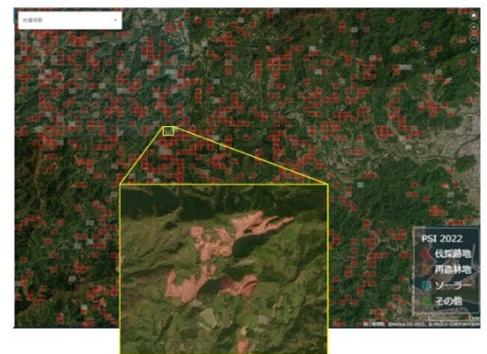
宇宙開発利用大賞は、先導的な取り組みを行うなど宇宙開発利用の推進に多大な貢献をした事例に対し、その功績をたたえ、宇宙開発利用の更なる進展や国民の認識と理解の醸成に寄与することを目的としています。

第6回 宇宙開発利用大賞：<https://www8.cao.go.jp/space/prize/prize.html>

■森林変化情報提供サービス「MiteMiru 森林」について

今回パスコが受賞した森林変化情報提供サービス「MiteMiru 森林」は、AI判読技術を活用することで、複数時期の衛星画像から伐採跡地・再造林地・ソーラーパネルを継続的にモニタリングし、WEBブラウザ上で変化状況を簡単に閲覧できるクラウドサービスです。実際に現地へ赴くことなく伐採跡地・再造林地・ソーラーパネルを確認でき、自治体職員の負担軽減に貢献できます。

詳しくは：https://www.pasco.co.jp/products/sate_shinrin/



国土地理院 ©Airbus DS 2022 ©パスコ

パスコはこのたびの受賞を励みに、今後も期待が高まる衛星データの利活用の推進と、より使いやすいソリューションの創出に努めてまいります。

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社パスコ

(報道機関)

広報部

<https://www.pasco.co.jp/>

press@pasco.co.jp